

2 公民館等施設

(1) 施設一覧

施設名	所在地	基本的な方針	
		存続	他施設との複合化を含め検討
蒲郡市民会館	栄町 3-30	存続	他施設との複合化を含め検討
蒲郡公民館	元町 19-13	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
小江公民館	神明町 2-10	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
府相公民館	府相町三丁目 44	存続	計画的に修繕を行い、長期にわたって維持
東部公民館	豊岡町殿門 24	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
北部公民館	清田町門堰 50	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
西部公民館	神ノ郷町壱町田 12-1	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
三谷公民館	三谷町七舗 142-1	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
塩津公民館	竹谷町今御堂 22-1	複合化	塩津小敷地において小学校・保育園と複合化
大塚公民館	大塚町西島 91	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
形原公民館	形原町春日浦 27-1	存続	地区個別計画策定に合わせて方針を再検討
西浦公民館	西浦町宮地 10-6	複合化	西浦小敷地において小学校・中学校と複合化

(2) 基本的な方針の考え方

- ・市民会館については、他施設との複合化を視野に入れ、より市民が集う施設となるよう検討を行い、検討結果に沿った施設整備を行います。
- ・公民館は、「蒲郡市公民館のあり方について（公民館ランドデザイン）」を踏まえ、中学校区ごとに実施する地区個別計画の策定に合わせ、施設の維持管理方針の再検討を行います。再検討にあたっては、地域の交流拠点を担う地区公民館として学校との連携がしやすい環境を整備するため、小学校との複合化を含めた検討を行います。
- ・塩津公民館及び西浦公民館は、策定済みの地区個別計画に基づき、小学校敷地において他施設との複合化を行います。

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	生涯学習課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	蒲郡市民会館	所在地	栄町3-30
施設コード	242	施設面積	13,232.81㎡
土地所有状況	市有地：24,240.31㎡	建設年	昭和48年
構造・階数	RC造・4階建 地下1階	耐震化状況	耐震補強未 (市民会館ホール棟のみ)
避難所指定の有無	無	管理者	指定管理
施設老朽化度	3.9	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>収容人数の多いホールを有しており、文化・芸術の中核施設である。また駅から徒歩5分の立地にあり、市内、市外問わず利用者が多く、様々な催しが行われている。</p> <p>ホール棟は築後45年を超え、構造材や非構造材の老朽化が進んでおり、耐震性も不足している(Is=0.51)ため、大規模改修等を行う必要がある。事務室・会議室棟は築後45年、東ホール棟は築後30年を経過している。もともとの結婚式場としての施設を転用した会議室など利用しづらい面がある。</p> <p>そのため、公共施設マネジメント実施計画にある将来負担の縮減や街づくりの観点から、今後は他施設との複合化を視野に、より市民が集う施設となるよう検討していく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>ホール棟については、令和元年度にホール棟耐震長寿命化調査等業務委託及び検討会議(全4回)を開催し、耐震や施設長寿命化の方向性について、検討した。</p> <p>事務室・会議室棟、東ホール棟については、令和元年度に教育委員会内でリーディングプロジェクトに対する検討(全6回)を実施し、他施設との複合化を含めた今後の方向性について検討した。令和2年度には、市民会館のあり方(ビジョン)を検討した。</p>	
目標使用年数	80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>ホール棟は耐震性が不足しているため、大規模改修等の工事を行う必要がある。</p> <p>その他の施設や設備についても老朽化が進んでいるため、優先順位に基づいた修繕を行い、利用者の安全面に配慮した維持管理を行う。また、LED化工事も実施していく。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>蒲郡駅からのアクセスが良く、立地としては多くの市民が集いやすい場となっているが、今後さらなる少子高齢化に伴い、利用者の減少が予想される。</p> <p>バリアフリー化や規模適正化による使いやすい施設を目指すとともに、新たな層を取り込むために従来の文化活動の拠点という機能に加えて、図書館や市民活動、子育て、福祉などの関連機能の融合により、多くの市民が集まる魅力ある施設にして、利便性の向上や利用者の増加を考えていく必要がある。</p>	

公民館等施設

4. 維持・管理実施方針

市民会館全体として他施設との複合化等を検討する。検討結果に基づき、ホール棟については大規模改修による長寿命化又は建て替えを行い、適切にホール機能を維持していく。また、事務室・会議室棟や東ホール棟についても検討結果に基づき適切に維持管理していく。合わせて茶室部分については、廃止等の検討をしていく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	舞台照明改修工事	152,632	大ホール照明（操作卓調光盤）分
令和4年度	舞台照明改修工事	21,570	大中ホール舞台（ボーダーライト）分
令和5年度	会議室棟建具改修工事 東ホール空調設備改修工事	160,983	
令和6年度	会議棟・東ホール・茶室LED 化工事・車庫外壁改修等工事	126,263	
令和7年度	東ホール衛生・搬送設備改修工事	63,525	
令和8年度			
令和9年度	ホール棟耐震長寿命化工事	2,130,732	2カ年 ※ホール棟・梁屋LED化工事含む
令和10年度		2,130,732	
令和11年度			
令和12年度	東ホール屋上防水修繕	2,639	
令和13年度	東ホール空調修繕	2,932	
令和14年度			
令和15年度	舞台装置等修繕	195,328	
令和16年度	会議室改修・東ホール修繕等	214,130	
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度	舞台装置等修繕	337,209	
令和21年度	東棟エレベーター修繕等	4,139	
令和22年度	東棟屋上防水改修	16,031	
令和23年度	東ホール空調改修	8,412	
令和24年度			
令和25年度	音響照明・舞台装置等修繕	590,968	
令和26年度	外壁修繕・車庫外壁改修等	49,260	
令和27年度	東棟外壁建具修繕等	75,420	
令和28年度			
	合 計	6,282,904	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	16,059	21,227	25,061	
運用コスト	17,323	16,223	17,023	
修繕コスト	71,255	32,569	16,136	
その他	896	1,063	26,803	
合計	105,533	71,082	85,023	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入	13,567	16,198	7,523	

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	211,261	184,326	155,205	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	生涯学習課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	蒲郡公民館	所在地	元町19-13
施設コード	233	施設面積	805.98㎡
土地所有状況	市有地：1,567.47㎡	建設年	平成26年
構造・階数	鉄骨造・2階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	指定管理
施設老朽化度	1.0	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>本市の公民館は、社会教育法に基づき設置される社会教育施設で、クラブサークルによる学習活動や公民館事業、地域の集会など、地域住民の社会教育、地域交流を推進する拠点施設としての役割を担っている。また、少子高齢化、共働き世帯の増加、地域の希薄化など、社会情勢が変化しており、これまで以上に、地域を結ぶ役割が求められており、交流拠点としての機能は今後も必要とされる。</p> <p>中学校区ごとに策定する地区個別計画の策定に合わせて今後の維持管理方針について再検討を行う。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>蒲郡市公共施設マネジメント実施計画において、地区利用型施設として位置づけ、蒲郡南地区ワークショップで議論を重ね、蒲郡南地区の公共施設の適正配置を検討している。</p> <p>公民館の今後のあり方について、社会教育審議会からの提言と住民アンケートを元に公民館グランドデザイン検討委員会で検討し、令和3年3月に蒲郡市公民館のあり方について（公民館グランドデザイン）を策定した。</p> <p>建替えの際には学校と公民館が連携し、学校を核とした地域力強化を図っていく。</p>	
目標使用年数	80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】	
<p>まだ、新しい建物であるため、特に問題となっている箇所はない。</p> <p>保守管理を適正に行い、維持していく。</p>	
【中・長期的課題】	
<p>町部の人口が多い地区の公民館であるため、施設規模や駐車場の拡大が望まれる。公民館と学校の連携のために、学校内に公民館活動ができる部屋の設置の検討が必要。</p>	

公民館等施設

4. 維持・管理実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損個所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。老朽化に伴う修繕については、ホール、稼働率の高い部屋、事務室を優先に機器等の更新工事を行う。機器等の更新及び修繕規模については、建て替え時期を考慮しながら、実施していく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度			
令和4年度			
令和5年度			
令和6年度	屋根、内部	1,240	
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度	空調設備、搬送設備	11,440	
令和12年度			
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度	屋根、外壁、外部建具、内部、電気設備、衛生設備、自転車置き場	31,024	
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度	屋根、内部、空調設備、衛生設備、搬送設備	56,917	
令和28年度			
合 計		100,621	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,111	1,072	1,268	
運用コスト	1,163	1,112	1,204	
修繕コスト		31	29	
その他	841	910	1,001	
合計	3,115	3,125	3,502	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入				

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	17,158	17,540	18,351	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	生涯学習課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	小江公民館	所在地	神明町2-10
施設コード	235	施設面積	677.35㎡
土地所有状況	市有地：411.71㎡	建設年	昭和50年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	指定管理
施設老朽化度	3.6	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>本市の公民館は、社会教育法に基づき設置される社会教育施設で、クラブサークルによる学習活動や公民館事業、地域の集会など、地域住民の社会教育、地域交流を推進する拠点施設としての役割を担っている。また、少子高齢化、共働き世帯の増加、地域の希薄化など、社会情勢が変化しており、これまで以上に、地域を結ぶ役割が求められており、交流拠点としての機能は今後も必要とされる。</p> <p>中学校区ごとに策定する地区個別計画の策定に合わせて今後の維持管理方針について再検討を行う。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>蒲郡市公共施設マネジメント実施計画において、地区利用型施設として位置づけ、蒲郡南地区ワークショップで議論を重ね、蒲郡南地区の公共施設の適正配置を検討している。</p> <p>公民館の今後のあり方について、社会教育審議会からの提言と住民アンケートを元に公民館グランドデザイン検討委員会で検討し、令和3年3月に蒲郡市公民館のあり方について（公民館グランドデザイン）を策定した。</p>	
目標使用年数	60年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>3階建てだがエレベーターの設置がなく、高齢者や障害者など、利便性向上のために、バリアフリー化が望まれる。</p>
【中・長期的課題】
<p>蒲郡南部小学校区に2つの公民館があるため、公民館と学校の連携が取りづらい状況であり、学校区を視野に入れた施設のあり方を見直す必要がある。</p>

公民館等施設

4. 維持・管理実施方針

現在の建物は老朽化が激しいが、目標使用年数までは、必要最小限の修繕等を実施しながら使用をしていく。
 年式の古い設備等については、ホール、稼働率の高い部屋、事務室を優先に機器等の更新工事を行う。機器等の更新及び修繕規模については、建て替え時期を考慮しながら、実施していく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	建具、外構	2,090	
令和4年度			
令和5年度	屋根、外壁、内部	40,851	
令和6年度			
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度			
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度	建替	235,639	
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度	屋根、外壁、内部	3,670	
令和28年度			
合 計		282,250	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	198	198	150	
運用コスト	819	779	1,094	
修繕コスト	2,419	2,342	6,965	
その他	992	1,157	647	
合計	4,428	4,476	8,856	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入				

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	14,983	15,079	15,640	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	生涯学習課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	府相公民館	所在地	府相町三丁目44
施設コード	290	施設面積	554.16㎡
土地所有状況	市有地 (竹島小学校敷地に立地)	建設年	令和2年
構造・階数	木造・1階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	府相公民館管理運営委員会
施設老朽化度	1.0	特記事項	竹島小学校に併設

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>本市の公民館は、社会教育法に基づき設置される社会教育施設で、クラブサークルによる学習活動や公民館事業、地域の集会など、地域住民の社会教育、地域交流を推進する拠点施設としての役割を担っている。また、少子高齢化、共働き世帯の増加、地域の希薄化など、社会情勢が変化しており、これまで以上に、地域を結ぶ役割が求められており、交流拠点としての機能は今後も必要とされる。</p> <p>建物は、令和2年新築のため、今後も計画的に修繕を行い、長期にわたって適切に維持して行く。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>市、府相地区、竹島小学校、PTAと協議を重ね、学校敷地内で建設した。学校と公民館が連携し、学校を核とした地域力強化を図るため、施設を有効活用していく。子どもの安全対策のため、学校と公民館の境界をフェンスや戸で区切っている。共有スペースは、学校の授業時間と公民館利用時間を区別し、施設を安全に共用できるように配置した。</p> <p>公民館の今後のあり方について、社会教育審議会からの提言と住民アンケートを元に公民館グランドデザイン検討委員会で検討し、令和3年3月に蒲郡市公民館のあり方について（公民館グランドデザイン）を策定した。</p>	
目標使用年数	80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
特に問題となっている箇所はない。
【中・長期的課題】
竹島小学校と併設しており、家庭科室、会議室、図工室を共有している。竹島小学校改修の際には、各室の利用方法を再検討する必要がある。

公民館等施設

4. 維持・管理実施方針

保守管理を適正に行い、維持していく。学校との相互の関わり合いを持つ上で、安全性や利便性について随時検討し、目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損個所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度			
令和4年度			
令和5年度			
令和6年度			
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度	屋根、内部	1,072	
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度	空調設備	2,858	
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度	屋根、外壁、外部建具、内部、電気設備、衛生設備	19,995	
令和23年度			
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度			
合 計		23,925	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	3,696	3,849	2,900	
運用コスト	2,469	2,846	2,572	
修繕コスト	1,322	18,757	620	
その他	1,039	1,140	833	
合計	8,526	26,592	6,925	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入				

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	33,730	34,641	29,037	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	生涯学習課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	東部公民館	所在地	豊岡町殿門24
施設コード	239	施設面積	695.49㎡
土地所有状況	市有地：969.13㎡	建設年	昭和49年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・2階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	指定管理
施設老朽化度	3.0	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>本市の公民館は、社会教育法に基づき設置される社会教育施設で、クラブサークルによる学習活動や公民館事業、地域の集会など、地域住民の社会教育、地域交流を推進する拠点施設としての役割を担っている。また、少子高齢化、共働き世帯の増加、地域の希薄化など、社会情勢が変化しており、これまで以上に、地域を結ぶ役割が求められており、交流拠点としての機能は今後も必要とされる。</p> <p>中学校区ごとに策定する地区個別計画の策定に合わせて今後の維持管理方針について再検討を行う。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>蒲郡市公共施設マネジメント実施計画において、地区利用型施設として位置づけ、蒲郡南地区ワークショップで議論を重ね、蒲郡南地区の公共施設の適正配置を検討している。</p> <p>公民館の今後のあり方について、社会教育審議会からの提言と住民アンケートを元に公民館グランドデザイン検討委員会で検討し、令和3年3月に蒲郡市公民館のあり方について（公民館グランドデザイン）を策定した。</p> <p>建替えの際には、小学校との併設もしくは複合化を基本とし、学校と公民館が連携し、学校を核とした地域力強化を図っていく。</p>	
目標使用年数	60年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>雨漏り跡や外壁にひびなどがあり、屋上防水や外壁塗装等の改修が必要である。また、空調機についても老朽化しており、順次更新が必要である。</p> <p>玄関までに階段を上げる必要があり、また、2階建てだがエレベーターの設置がなく、高齢者や障害者など、利便性向上のために、バリアフリー化が望まれる。</p>
【中・長期的課題】
<p>公民館と学校の連携のために、公民館と学校の複合化が望まれる。日常的に行き来しやすい環境が整備されると、効率的な事業運営ができる。教員と公民館職員、地域住民との連絡の場が持ちやすくなり、子どもの活動においても、敷地外をすることなく、安全で身近な場所で、交流活動が行える。</p>

公民館等施設

4. 維持・管理実施方針

現在の建物は老朽化が激しいが、修繕を行い長期で使用をしていく。
 年式の古い設備等については、ホール、稼働率の高い部屋、事務室を優先に機器等の更新工事を行う。機器等の更新及び修繕規模については、建て替え時期を考慮しながら、実施していく。長期においては建物の老朽化や利用状況に合わせ更新、複合化の検討を行う。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	空調設備	900	R22機器改修計画
令和4年度	空調設備	1,599	R22機器改修計画
令和5年度	屋根、内部	909	
令和6年度	外壁	3,790	
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度			
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度	建替え	233,589	
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度			
令和25年度	屋根、外壁、内部	3,288	
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度			
合 計		244,075	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	487	487	360	
運用コスト	1,189	1,088	1,085	
修繕コスト	1,116	5,256	1,115	
その他	1,117	1,038	1,020	
合計	3,909	7,869	3,580	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入				

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	28,763	32,561	33,731	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	生涯学習課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	北部公民館	所在地	清田町間堰50
施設コード	240	施設面積	550.67㎡
土地所有状況	市有地：908.14㎡	建設年	昭和53年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・2階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	指定管理
施設老朽化度	3.0	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>本市の公民館は、社会教育法に基づき設置される社会教育施設で、クラブサークルによる学習活動や公民館事業、地域の集会など、地域住民の社会教育、地域交流を推進する拠点施設としての役割を担っている。また、少子高齢化、共働き世帯の増加、地域の希薄化など、社会情勢が変化しており、これまで以上に、地域を結ぶ役割が求められており、交流拠点としての機能は今後も必要とされる。</p> <p>中学校区ごとに策定する地区個別計画の策定に合わせて今後の維持管理方針について再検討を行う。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>蒲郡市公共施設マネジメント実施計画において、地区利用型施設として位置づけ、蒲郡北地区ワークショップで議論を重ね、蒲郡北地区の公共施設の適正配置を検討している。</p> <p>公民館の今後のあり方について、社会教育審議会からの提言と住民アンケートを元に公民館グランドデザイン検討委員会で検討し、令和3年3月に蒲郡市公民館のあり方について（公民館グランドデザイン）を策定した。</p> <p>建替えの際には、小学校との併設もしくは複合化を基本とし、学校と公民館が連携し、学校を核とした地域力強化を図っていく。</p>	
目標使用年数	60年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>雨漏りが発生しており、令和2年度に部分補修をするものの、屋上防水や外壁塗装等の改修が必要である。また、空調機についても老朽化しており、順次更新が必要である。</p> <p>玄関までに階段を上げる必要があり、また、2階建てだがエレベーターの設置がなく、高齢者や障害者など、利便性向上のために、バリアフリー化が望まれる。</p>
【中・長期的課題】
<p>公民館と学校の連携のために、公民館と学校の複合化が望まれる。日常的に行き来しやすい環境が整備されると、効率的な事業運営ができる。教員と公民館職員、地域住民との連絡の場が持ちやすくなり、子どもの活動においても、敷地外をすることなく、安全で身近な場所で、交流活動が行える。</p>

公民館等施設

4. 維持・管理実施方針

現在の建物は老朽化が激しいが、修繕を行い長期で使用をしていく。
年式の古い設備等については、ホール、稼働率の高い部屋、事務室を優先に機器等の更新工事を行う。機器等の更新及び修繕規模については、建て替え時期を考慮しながら、実施していく。長期においては建物の老朽化や利用状況に合わせ更新、複合化の検討を行う。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	外部建具	504	
令和4年度			
令和5年度	空調設備	2,540	
令和6年度	外壁、屋上防水	3,843	
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度			
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度	建替	196,631	
令和23年度			
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度			
合 計		203,518	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	102	102	102	
運用コスト	756	767	711	
修繕コスト	530	840	4,261	
その他	619	733	497	
合計	2,007	2,442	5,571	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入				

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	31,679	29,117	28,108	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	生涯学習課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	西部公民館	所在地	神ノ郷町壺町田12-1
施設コード	237	施設面積	417.62㎡
土地所有状況	借地：764.70㎡	建設年	昭和51年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・2階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	指定管理
施設老朽化度	3.2	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>本市の公民館は、社会教育法に基づき設置される社会教育施設で、クラブサークルによる学習活動や公民館事業、地域の集会など、地域住民の社会教育、地域交流を推進する拠点施設としての役割を担っている。また、少子高齢化、共働き世帯の増加、地域の希薄化など、社会情勢が変化しており、これまで以上に、地域を結ぶ役割が求められており、交流拠点としての機能は今後も必要とされる。</p> <p>中学校区ごとに策定する地区個別計画の策定に合わせて今後の維持管理方針について再検討を行う。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>蒲郡市公共施設マネジメント実施計画において、地区利用型施設として位置づけ、蒲郡北地区ワークショップで議論を重ね、蒲郡北地区の公共施設の適正配置を検討している。</p> <p>公民館の今後のあり方について、社会教育審議会からの提言と住民アンケートを元に公民館グランドデザイン検討委員会で検討し、令和3年3月に蒲郡市公民館のあり方について（公民館グランドデザイン）を策定した。</p> <p>建替えの際には、小学校との併設もしくは複合化を基本とし、学校と公民館が連携し、学校を核とした地域力強化を図っていく。</p>	
目標使用年数	60年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>雨漏りが発生しており、令和2年度に部分補修をするものの、屋上防水や外壁塗装等の改修が必要である。また、空調機についても老朽化しており、順次更新が必要である。</p> <p>玄関までに階段を上げる必要があり、また、2階建てだがエレベーターの設置がなく、高齢者や障害者など、利便性向上のために、バリアフリー化が望まれる。</p>
【中・長期的課題】
<p>公民館と学校の連携のために、公民館と学校の複合化が望まれる。日常的に行き来しやすい環境が整備されると、効率的な事業運営ができる。教員と公民館職員、地域住民との連絡の場が持ちやすくなり、子どもの活動においても、敷地外をすることなく、安全で身近な場所で、交流活動が行える。</p>

公民館等施設

4. 維持・管理実施方針

現在の建物は老朽化が激しいが、修繕を行い長期で使用をしていく。
年式の古い設備等については、ホール、稼働率の高い部屋、事務室を優先に機器等の更新工事を行う。機器等の更新及び修繕規模については、建て替え時期を考慮しながら、実施していく。長期においては建物の老朽化や利用状況に合わせ更新、複合化の検討を行う。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	空調設備、衛生設備	1,907	
令和4年度	内部、衛生設備	2,800	
令和5年度			
令和6年度	外壁、空調設備	3,929	
令和7年度			
令和8年度	屋根、内部	665	
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度			
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度	建替え	149,123	
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度	屋根、外壁、内部	2,158	
合 計		160,582	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	77	119	38	
運用コスト	1,115	1,176	1,108	
修繕コスト	1,096	1,181	3,534	
その他	1,060	638		
合計	3,348	3,114	4,680	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入				

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	10,436	10,147	9,132	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	生涯学習課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	三谷公民館	所在地	三谷町七舗142-1
施設コード	241	施設面積	1,951.03㎡
土地所有状況	市有地：1,225.21㎡	建設年	昭和46年
構造・階数	鉄筋鉄骨コンクリート造・3階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	指定管理
施設老朽化度	3.0	特記事項	施設面積に三谷交番貸付部分含む

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>本市の公民館は、社会教育法に基づき設置される社会教育施設で、クラブサークルによる学習活動や公民館事業、地域の集会など、地域住民の社会教育、地域交流を推進する拠点施設としての役割を担っている。また、少子高齢化、共働き世帯の増加、地域の希薄化など、社会情勢が変化しており、これまで以上に、地域を結ぶ役割が求められており、交流拠点としての機能は今後も必要とされる。</p> <p>中学校区ごとに策定する地区個別計画の策定に合わせて今後の維持管理方針について再検討を行う。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>蒲郡市公共施設マネジメント実施計画において、地区利用型施設として位置づけ、三谷地区ワークショップで議論を重ね、三谷地区の公共施設の適正配置を検討している。</p> <p>公民館の今後のあり方について、社会教育審議会からの提言と住民アンケートを元に公民館グランドデザイン検討委員会で検討し、令和3年3月に蒲郡市公民館のあり方について（公民館グランドデザイン）を策定した。</p> <p>建替えの際には、小学校との併設もしくは複合化を基本とし、学校と公民館が連携し、学校を核とした地域力強化を図っていく。</p>	
目標使用年数	60年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>雨漏りが発生しており、令和2年度に部分補修をしたものの、屋上防水や外壁塗装等の改修が必要である。また、空調機についても老朽化しており、順次更新が必要である。</p>
【中・長期的課題】
<p>公民館と学校の連携のために、公民館と学校の複合化が望まれる。日常的に行き来しやすい環境が整備されると、効率的な事業運営ができる。教員と公民館職員、地域住民との連絡の場が持ちやすくなり、子どもの活動においても、敷地外を出ることなく、安全で身近な場所で、交流活動が行える。</p>

公民館等施設

4. 維持・管理実施方針

現在の建物は老朽化が激しいが、修繕を行い長期で使用をしていく。
 年式の古い設備等については、ホール、稼働率の高い部屋、事務室を優先に機器等の更新工事を行う。機器等の更新及び修繕規模については、建て替え時期を考慮しながら、実施していく。長期においては建物の老朽化や利用状況に合わせ更新、複合化の検討を行う。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	屋根、外部建具、空調設備	7,192	
令和4年度	内部、空調設備	9,799	
令和5年度	屋根、外壁、内部、空調	40,884	
令和6年度			
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度	建替	320,502	
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度	屋根、外壁、内部、空調設備	4,705	
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度	空調設備	984	
合 計		384,066	

(参考：維持管理経費等の状況)

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	3,696	3,849	2,900	
運用コスト	2,469	2,846	2,572	
修繕コスト	1,322	18,757	620	
その他	1,039	1,140	833	
合計	8,526	26,592	6,925	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入				

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	33,730	34,641	29,037	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	生涯学習課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	塩津公民館	所在地	竹谷町今御堂22-1
施設コード	232	施設面積	554.41㎡
土地所有状況	市有地：608.60㎡ 借地：689.00㎡	建設年	昭和50年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・2階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	指定管理
施設老朽化度	3.1	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	複合化
【基本方針の説明】	
<p>本市の公民館は、社会教育法に基づき設置される社会教育施設で、クラブサークルによる学習活動や公民館事業、地域の集会など、地域住民の社会教育、地域交流を推進する拠点施設としての役割を担っている。また、少子高齢化、共働き世帯の増加、地域の希薄化など、社会情勢が変化しており、これまで以上に、地域を結ぶ役割が求められており、交流拠点としての機能は今後も必要とされる。</p> <p>建物は、耐震性を有してはいるものの、築45年を経過し老朽化が進んでいるため、塩津小敷地において小学校・保育園と複合化していく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>蒲郡市公共施設マネジメント実施計画において、地区利用型施設として位置づけ、平成30年度に策定された塩津地区個別計画において、塩津小学校敷地に公民館、小学校、保育園の機能を集合させることとした。</p> <p>公民館の今後のあり方について、社会教育審議会からの提言と住民アンケートを元に検討し、令和3年3月に蒲郡市公民館のあり方について（公民館ランドデザイン）を策定した。</p> <p>建替えの際には、小学校との複合化を基本とし、学校と公民館が連携し、学校を核とした地域力強化を図っていく。</p>	
目標使用年数	60年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>雨漏りが発生しており、令和2年度に部分補修をしたものの、屋上防水や外壁塗装等の改修が必要である。また、空調機についても老朽化しており、順次更新が必要である。</p> <p>玄関までに階段を上げる必要があり、また、2階建てだがエレベーターの設置がなく、高齢者や障害者など、利便性向上のために、バリアフリー化が望まれる。</p>
【中・長期的課題】
<p>公民館と学校の連携のために、公民館と学校の複合化が望まれる。日常的に行き来のしやすい環境が整備されると、効率的な事業運営ができる。教員と公民館職員、地域住民との連絡の場が持ちやすくなり、子どもの活動においても、敷地外をすることなく、安全で身近な場所で、交流活動が行える。</p>

公民館等施設

4. 維持・管理実施方針

現在の建物は老朽化が激しいが、修繕を行い使用をしていく。
 年式の古い設備等については、ホール、稼働率の高い部屋、事務室を優先に機器等の更新工事を行う。機器等の更新及び修繕規模については、建て替え時期を考慮しながら、実施していく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度			
令和4年度			
令和5年度			
令和6年度	建替（2カ年）	183,260	地区個別計画の進捗状況による。
令和7年度		183,260	
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度			
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度	屋根、外壁、内部	4,572	
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度	空調設備	3,355	
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度	屋根、外壁、外部、内部、電気、衛生	31,838	
	合計	406,285	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	293	292	281	
運用コスト	1,474	1,471	1,330	
修繕コスト	359	3,545	2,636	
その他	523	625	628	
合計	2,649	5,933	4,875	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入				

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	17,636	18,727	17,550	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	生涯学習課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	大塚公民館	所在地	大塚町西島91
施設コード	238	施設面積	742.32㎡
土地所有状況	市有地：769.14㎡ 借地：1,172.00㎡	建設年	昭和47年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	指定管理
施設老朽化度	3.0	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>本市の公民館は、社会教育法に基づき設置される社会教育施設で、クラブサークルによる学習活動や公民館事業、地域の集会など、地域住民の社会教育、地域交流を推進する拠点施設としての役割を担っている。また、少子高齢化、共働き世帯の増加、地域の希薄化など、社会情勢が変化しており、これまで以上に、地域を結ぶ役割が求められており、交流拠点としての機能は今後も必要とされる。</p> <p>中学校区ごとに策定する地区個別計画の策定に合わせて今後の維持管理方針について再検討を行う。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>蒲郡市公共施設マネジメント実施計画において、地区利用型施設として位置づけ、周辺の公共施設とあわせて適正配置を検討していく。公民館の今後のあり方について、社会教育審議会からの提言と住民アンケートを元に公民館グランドデザイン検討委員会で検討し、令和3年3月に蒲郡市公民館のあり方について（公民館グランドデザイン）を策定した。建替えの際には、小学校との併設もしくは複合化を基本とし、学校と公民館が連携し、学校を核とした地域力強化を図っていく。</p>	
目標使用年数	60年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>外壁塗装等の改修が必要である。また、空調機についても老朽化しており、順次更新が必要である。</p>
【中・長期的課題】
<p>公民館と学校の連携のために、公民館と学校の複合化が望まれる。日常的に行き来しやすい環境が整備されると、効率的な事業運営ができる。教員と公民館職員、地域住民との連絡の場が持ちやすくなり、子どもの活動においても、敷地外をすることなく、安全で身近な場所で、交流活動が行える。</p>

公民館等施設

4. 維持・管理実施方針

現在の建物は老朽化が激しいが、修繕を行い長期で使用をしていく。
 年式の古い設備等については、ホール、稼働率の高い部屋、事務室を優先に機器等の更新工事を行う。機器等の更新及び修繕規模については、建て替え時期を考慮しながら、実施していく。長期においては建物の老朽化や利用状況に合わせ更新、複合化の検討を行う。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度			
令和4年度			
令和5年度	屋根、外壁、空調設備	45,201	R22機器改修計画
令和6年度			
令和7年度			
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度			
令和13年度	建替え	265,067	
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度			
令和23年度			
令和24年度	屋根、外壁、内部	4,042	
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度			
合 計		314,310	

(参考：維持管理経費等の状況)

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	1,201	1,322	1,123	
運用コスト	1,967	1,920	1,877	
修繕コスト	2,107	1,028	3,414	
その他	817	728	778	
合計	6,092	4,998	7,192	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入				

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	27,751	28,257	26,294	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	生涯学習課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	形原公民館	所在地	形原町春日浦27-1
施設コード	234	施設面積	844.92㎡
土地所有状況	市有地：3,557.81㎡	建設年	平成22年
構造・階数	木造・1階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	指定管理
施設老朽化度	1.2	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	存続
【基本方針の説明】	
<p>本市の公民館は、社会教育法に基づき設置される社会教育施設で、クラブサークルによる学習活動や公民館事業、地域の集会など、地域住民の社会教育、地域交流を推進する拠点施設としての役割を担っている。また、少子高齢化、共働き世帯の増加、地域の希薄化など、社会情勢が変化しており、これまで以上に、地域を結ぶ役割が求められており、交流拠点としての機能は今後も必要とされる。</p> <p>中学校区ごとに策定する地区個別計画の策定に合わせて今後の維持管理方針について再検討を行う。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>蒲郡市公共施設マネジメント実施計画において、地区利用型施設として位置づけ、周辺の公共施設とあわせて適正配置を検討していく。</p> <p>公民館の今後のあり方について、社会教育審議会からの提言と住民アンケートを元に公民館グランドデザイン検討委員会で検討し、令和3年3月に蒲郡市公民館のあり方について（公民館グランドデザイン）を策定した。</p> <p>建替えの際には、小学校との併設もしくは複合化を基本とし、学校と公民館が連携し、学校を核とした地域力強化を図っていく。</p>	
目標使用年数	80年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>特に問題となっている箇所はない。</p> <p>保守管理を適正に行い、維持していく。</p> <p>駐車場が砂利敷きのため、都度、石を入れて補修しているが、窪み、水たまりができてやすい。</p>
【中・長期的課題】
<p>公民館と学校の連携のために、学校内に公民館活動ができる部屋の設置の検討が必要。</p>

公民館等施設

4. 維持・管理実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損個所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
老朽化に伴う修繕については、ホール、稼働率の高い部屋、事務室を優先に機器等の更新工事を行う。機器等の更新及び修繕規模については、建て替え時期を考慮しながら、実施していく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度			
令和4年度			
令和5年度			
令和6年度			
令和7年度	空調設備	4,445	
令和8年度			
令和9年度			
令和10年度			
令和11年度			
令和12年度	屋根、外壁、外部建具、内部、電気設備、衛生設備、自転車置き場	21,837	
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度			
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度			
令和22年度	内部、空調設備、衛生設備	26,929	
令和23年度			
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度			
令和27年度			
令和28年度			
合 計		53,211	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	583	572	384	
運用コスト	1,145	1,324	1,320	
修繕コスト	3	171	13	
その他	826	910	550	
合計	2,557	2,977	2,267	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入				

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	23,497	26,621	23,025	

個別施設計画個票

更新日 令和4年3月1日

所管課名	生涯学習課
------	-------

1. 施設の概要

施設名称	西浦公民館	所在地	西浦町宮地10-6
施設コード	236	施設面積	1,078.12㎡
土地所有状況	借地：1,765.75㎡	建設年	昭和52年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・2階 鉄筋造・2階	耐震化状況	耐震性能あり
避難所指定の有無	無	管理者	指定管理
施設老朽化度	3.1	特記事項	

2. 管理に関する基本的な方針

基本的な方針	複合化
【基本方針の説明】	
<p>本市の公民館は、社会教育法に基づき設置される社会教育施設で、クラブサークルによる学習活動や公民館事業、地域の集会など、地域住民の社会教育、地域交流を推進する拠点施設としての役割を担っている。また、少子高齢化、共働き世帯の増加、地域の希薄化など、社会情勢が変化しており、これまで以上に、地域を結ぶ役割が求められており、交流拠点としての機能は今後も必要とされる。</p> <p>建物は、耐震性を有してはいるものの、築44年を経過し老朽化が進んでいるため、西浦小敷地において小学校・中学校と複合化していく。</p>	
【施設維持方針に関する検討履歴】	
<p>蒲郡市公共施設マネジメント実施計画において、地区利用型施設として位置づけ、平成30年度に策定した西浦地区個別計画において、西浦小学校敷地内に、公民館、西浦中学校、西浦小学校の機能を集合することとした。</p> <p>公民館の今後のあり方について、社会教育審議会からの提言と住民アンケートを元に公民館グランドデザイン検討委員会で検討し、令和3年3月に蒲郡市公民館のあり方について（公民館グランドデザイン）を策定した。</p> <p>建替えの際には、学校との複合化を基本とし、学校と公民館が連携し、学校を核とした地域力強化を図っていく。</p>	
目標使用年数	60年

3. 管理に関する課題

【短期的課題】
<p>鉄筋の露出などがあり、外壁塗装等の改修が必要である。また、空調機についても老朽化しており、順次更新が必要である。</p>
【中・長期的課題】
<p>公民館と学校の連携のために、公民館と学校の複合化が望まれる。日常的に行き来しやすい環境が整備されると、効率的な事業運営ができる。教員と公民館職員、地域住民との連絡の場が持ちやすくなり、子どもの活動においても、敷地外をすることなく、安全で身近な場所で、交流活動が行える。</p>

公民館等施設

4. 維持・管理実施方針

現在の建物は老朽化が激しいが、修繕を行い長期で使用をしていく。
年式の古い設備等については、ホール、稼働率の高い部屋、事務室を優先に機器等の更新工事を行う。機器等の更新及び修繕規模については、建て替え時期を考慮しながら、実施していく。

【目標使用期限までに必要となる維持保全工事】

年度	維持保全工事内容	概算額（千円）	備考
令和3年度	空調設備	3,037	本館、みやち会館
令和4年度	空調設備	1,599	本館、みやち会館
令和5年度	空調設備	1,871	本館、みやち会館
令和6年度	外壁	1,485	
令和7年度	内部、衛生設備	3,577	みやち会館
令和8年度			
令和9年度	建替（2カ年）	144,604	本館50年 地区個別計画の進捗による。
令和10年度		144,604	
令和11年度			
令和12年度			
令和13年度			
令和14年度			
令和15年度			
令和16年度			
令和17年度			
令和18年度	屋根、外部建具、内部、電気設備、衛生設備	38,848	みやち会館
令和19年度			
令和20年度			
令和21年度	屋根、外部建具、内部	3,039	本館
令和22年度			
令和23年度	空調設備	1,588	みやち会館
令和24年度			
令和25年度			
令和26年度	空調設備	2,482	本館
令和27年度			
令和28年度	外壁、内部	6,141	みやち会館
	合計	352,874	

（参考：維持管理経費等の状況）

【千円】

【支出】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
保守コスト	348	347	341	
運用コスト	2,927	2,877	2,876	
修繕コスト	1,768	1,876	1,298	
その他	1,235	2,018	1,245	
合計	6,278	7,118	5,760	

【千円】

【収入】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用料等収入				

【人】

【利用者等】	平成29年	平成30年	令和元年度	備考
利用者数	35,215	32,770	31,441	